

刊 夕

# 磐城日日

発行所 新聞社  
 磐城日日新聞社  
 福島県磐城市港町51  
 電話 387番  
 編集人 櫻村 清  
 発行人 櫻村 清

酒は清世界  
 上明神町一丸  
 清水屋商店  
 小野 義一  
 電話 四五六番

## 追豫と市金庫決る

### 賑やかな市政一般質問

磐城市議会第三日目の最市金庫は従来銀行、信用邦銀行の各二行を指定する最終議案は昨日午前十一時、農協等市内十一の事と決定した。

時間會、十日に議決した金融機關を指定した常陽銀行では市の提案し職員退職手当に關するた爲、一日平均七〇六万六千餘円を呑み得ないとし退職率の引下げ條例の施行九千四の現金を取扱う事と辭退したが、なお今後行期日を、今回の人員整務が頗る複雑し、係員二市への協力を誓つて行期後八月一日からと變更(年三、四〇四万)増市金庫指定に對する市員退職手当の臨時條例に帳尻捕困難のため、且つら銀行に要請した事項は關する條例設定を可決し、この一時借入金を必要とし、この利率年間約七十

かくて市金庫廢止議案に、計一〇二〇万位の元移り、東邦、七十七兩銀費を支出せねばならぬの行小名浜支店を残し、他で、この市金庫の一本化は重要な問題であつた。

金融機關の市金庫廢止は重要な問題であつた。最初一銀行指定の予定であつたが、銀行との交渉の結果、七十七銀行と東

## 磐城市議会雑感

出席率も時間の総務課長と呼んで「アツと云うところ」を食うな」の野次に満場と云うところ

陳情、請願があつたためか婦人小学校の便所の戸(五つたためか)の修理さへ市費がを交えて傍聴者千圓)の修理さへ市費が多かつた。

市職員退職金の修正で家公務員並に引下げるの率引下げは怪しからが当然と應酬、このあたんと木村祐議員一魚の頭り議場内ヒソヒソと私語や大根を切るような態度しきり。

一般質問に入つて竹飛ばして大見栄を切つた田中里議員が、工場誘致だから別に氣障りにもなはないが、總務委員長をヤ滞納整理について質問

(若し二銀行で支障を革、議會開催の制限等議案開守申合せで來すような場合は來年會權能の縮少を企圖し、地方自治法の改正を爲さ度は一に行に)

本廳から離れた遠隔地の完全自治体たる市町村の取扱いは、支所の出納員が取扱う事となる。

新しく四千四百四万余円の追加予算審議に入り、遠藤總務委員長の審議経過報告を請承原案通り決定、提出議案全部を可決した。

とし、これ以上の取扱額に對しては普通の利子を付する。

市から他への送金手数料は無料。

事務費は全部銀行負擔、契約期間一カ年。

## 江名、泉の無集配局反対

### 議會制度改正反対

一、磐城市内郵便局集配は極めて大なるが故に絶議案第十一號

一、江名「泉」の兩郵便局を無集配局とする機構の改革を企圖しているが、かくては郵便物の集配時刻の遅延、回数減少、窓口取扱事務の制限に上政府は地方財政再建に名目小名浜町助役長瀨國三から起つた問題であり町議會在於ても承認済みの

一、地方議會制度改正に對する反対決議

一、對する反対決議

## 退職金問題保留

### 長瀨前助役 退職手当の返還 請求訴訟提起

立花秀吉氏が町長選と同時に辭職し、即日自己の退職金九十三万六千圓の支給を受けた事は違法であると同年五月の長瀨國三に論議的となり、この退職金は小名浜町職會議を再會しこの議案を保留として散會した。

長瀨國三に論議的となり、この退職金は小名浜町職會議を再會しこの議案を保留として散會した。

## 議會制度改正

市金庫二銀行指定に對し、を進行するも甚だしい。その性を忘れるな

市金庫二銀行指定に對し、を進行するも甚だしい。その性を忘れるな

市金庫二銀行指定に對し、を進行するも甚だしい。その性を忘れるな

土地、建物を買いたい方、売りたい方、秘密厳守御相談に應じます

県公認 口六九号

たけや 土地 取引部

磐城市辰巳町(海水浴場角) 電話 一四五番

磐城貨物

小名浜才二營業所

電話 三九一番

釜庄商店

金成利物太

電話 七七五番

柏屋食料品店

加藤勝郎

電話 五六二番

小泉屋書店

電話 一二二番

近藤産院

近藤かぬ

電話 二三三番

